

特定非営利活動法人
公共デザインインシアティブ
第17期 通常総会 資料

開催年月日 2023年6月22日（木）
開催場所 株式会社ローカルメディアラボ会議室

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
第17期通常総会

次第

開催年月日 2022年6月22日（木）

開催場所 株式会社ローカルメディアラボ

- 1 開会
- 2 出席者報告
- 3 議長選出
- 4 議事録署名人の指名
- 5 議事
 - 5.1 第1号議案 第17期事業報告（案）並びに活動決算報告（案）に関する件
 - 5.1.1 第17期事業報告
 - 5.1.2 第17期決算報告
 - 5.1.3 監査報告
 - 5.2 第2号議案 第18期事業計画（案）並びに活動予算（案）に関する件
 - 5.2.1 第18期事業計画
 - 5.2.2 第18期収支予算
- 6 閉会
- 7 その他

参考資料

- 役員名簿（第17期）
- 社員名簿

第1号議案 第17期事業報告（案）並びに活動決算報告（案）に関する件

● 第17期事業報告 期間/2022年4月1日～2023年3月31日

事業の成果

第17期は、前年度に引き続き、佐賀駅バスセンター等でのGTFSデータを活用したサイネージ運用などの業務を受託したが、新規で研究開発事業を受託することはなかった。

一方で、鹿児島県庁から受託したデータ利活用講座、（一社）シビックテックラボからの再委託となった山口県庁のデータ利活用研修など、データ利活用に関する普及啓発事業の受託が増えた。

また、3回目の開催となった佐賀プログラミングアワード（佐賀新聞プランニング主催）も通年企画として、体験教室、作品制作会、本選などに取り組んだ。

新規事業としては、佐賀県KAWARUチャレンジ事業の補助金を受け、松原川に川床を設置しイベントを開催する事業に取り組んでいる。

共同企業体の一員として参加したSAGAスマート街なかプロジェクト（佐賀市主催）では、市民参加型ワークショップの企画運営に取り組んだ。全10回開催し、デジタル技術やデータを中心市街地活性化に活かす方法を共創型で考えた。

事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実 施日時 (B)当該事業の実 施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)人数	事業費の金額（単 位：千円）
研究開発事業	オープンデータを活用した バスサイネージ運用（佐賀 県内3カ所）	(A)2022年4月～ 9月 (B)佐賀駅バスセ ンター等県内3カ 所 (C)-	(D)佐賀県民、来街 者等 (E)-	346千円
	佐賀駅バスセンターサイネ ージ調査及び運用業務	(A)2022.4～23.3 (B)佐賀駅バスセ ンター (C)-	(D)佐賀市民、来街 者等 (E)-	476千円
	SAGAスマート街なかプロ ジェクト	(A)2022.4～23.3 (B)佐賀市 (C)-	(D)佐賀市民、来街 者等 (E)のべ200人	471千円
調査事業	該当事業なし			
普及啓発事業	さがプログラミングアワー	(A)2022.8～12	(D)県内小学生	726千円

	ド（企画運営サポート）	(B)佐賀市 (C)8人	(E)40名	
	オープンデータデイ 2023 in 佐賀	(A)2022.3 (B)佐賀市 (C)3人	(D)佐賀県民 (E)10名	-千円
	鹿児島県データ利活用基礎 講座	(A)2022.7~23.2 (B)鹿児島市 (C)2人	(D)鹿児島県内自 治体職員 (E)100名	3,045千円
	山口県データアカデミー研 修	(A)2022.7~23.2 (B)山口市 (C)2人	(D)山口県内自治 体職員 (E)100名	1,125千円
	九州テレコム振興センタ ーの活動に参加（会員）	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	22千円
	佐賀県 KAWARU チャレン ジ事業	(A)2022.7~12 (B)佐賀市 (C)1人	(D)佐賀県民、来 街者 (E)30人	207千円
	佐賀県地域づくりネット ワーク協議会活動に参加 (会員)	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	2千円
人材育成事業				
情報発信事業				

活動一覧（2022年4月1日～2023年3月31日）

SAGA スマート街なかプロジェクト第1回ワークショップ[°]

日時 4月23日（土）14:00～

場所 マイクロソフト AI&イノベーションセンター佐賀

内容 アイデアだしワークショップ

SAGA スマート街なかプロジェクト第2回ワークショップ[°]

日時 5月28日（土）14:00～

場所 佐賀商工ビル

内容 マッピングパーティ

(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)通常総会

日時 5月30日(月) 13:00～

場所 熊本

内容 牛島が参加

第16期NPO法人公共デザインイニシアティブ理事会及び通常総会

日時 6月20日(月) 16:00～理事会、17:00～通常総会

場所 ローカルメディアラボ

SAGAスマート街なかプロジェクト第3回ワークショップ[°]

日時 6月25日(土) 14:00～

場所 佐賀商工ビル

内容 街なかの移動を考えるワークショップ[°]

山口県データアカデミー(第1回)

日時 7月12日(火) 13:00～

場所 N BASE(山口市)

佐賀プログラミングアワード体験教室

日時 7月24日(日) 9:00～

場所 佐賀新聞社

内容 プログラミングアワードイベント。プログラミングに親しむ講座を企画、運営。

鹿児島県オープンデータ研修会

日時 7月29日(火) 10:00～

場所 オンライン

SAGAスマート街なかプロジェクト第4回ワークショップ[°]

日時 7月30日(土) 14:00～

場所 佐賀商工ビル

内容 時層写真ワークショップ[°]

山口県データアカデミー(第2回)

日時 8月8日(月) 13:00～

場所 N BASE(山口市)

佐賀プログラミングアワード作品制作会①

日時 8月11日（木）9:00～
場所 佐賀新聞社
内容 作品制作の企画書作成、設計のワークショップ

SAGA スマート街なかプロジェクト第5回ワークショップ

日時 8月20日（土）14:00～
場所 佐賀商工ビル
内容 子供向けのデジタルお絵かきワークショップ

佐賀プログラミングアワード作品制作会②

日時 8月21日（日）9:00～
場所 佐賀新聞社
内容 作品制作の企画書作成、設計のワークショップ

九州デジタル推進WG（KIAI）

日時 8月25日（木）13:30～
場所 熊本市
内容 九州内の事例報告、国のプロジェクト紹介など

SAGA スマート街なかプロジェクト第6回ワークショップ

日時 8月27日（土）14:00～
場所 佐賀商工ビル
内容 デジタルサイネージの活用を考えるワーク

山口県データアカデミー（第3回）

日時 8月29日（月）13:00～
場所 N BASE（山口市）

鹿児島県オープンデータ研修会

日時 9月2日（火）10:00～
場所 オンライン

SAGA スマート街なかプロジェクト第7回ワークショップ

日時 9月17日（土）14:00～
場所 佐賀商工ビル
内容 センサーデータ利活用ハッカソン

Code for Japan Summit Week ~Code for Kyushu ウォッチャーパーティ

日時 9月23日（金）

場所 エンジニアカフェ（福岡市）

山口県データアカデミー（第4回）

日時 10月19日（水）13:00～

場所 N BASE（山口市）

SAGA スマート街なかプロジェクト第8回ワークショップ[°]

日時 10月22日（土）14:00～

場所 佐賀商工ビル

内容 Wikipediaタウン

佐賀プログラミングアワード審査会

日時 10月29日（土）10:00～

場所 佐賀新聞社

内容 一次審査会

佐賀プログラミングアワード本選説明会

日時 11月5日（土）13:00～

場所 佐賀新聞社

内容 プレゼン資料の作り方などをレクチャ

山口県データアカデミー（第5回）

日時 10月19日（水）13:00～

場所 N BASE（山口市）

SAGA スマート街なかプロジェクト第9回ワークショップ[°]

日時 11月19日（土）14:00～

場所 佐賀商工ビル

内容 マッピングパーティ

佐賀プログラミングアワード本選

日時 12月3日（土）9:00～

場所 メートプラザ

SAGA スマート街なかプロジェクト第 10 回ワークショップ

日時 12月17日（土）13:00～

場所 佐賀商工ビル

内容 アイデアソン

鹿児島県データ利活用研修会②

日時 12月20日（火）14:00～

場所 鹿児島県庁

鹿児島県データ利活用研修会②

日時 1月13日（金）14:00～

場所 鹿児島県庁

シビックテックフォーラム

日時 1月21日（土）9:00～

場所 エンジニアカフェ（福岡市）

内容 福岡会場の運営補助

アーバンデータチャレンジ 2020 キックオフシンポジウム

日時 6月30日（火）13:30～

場所 オンライン

山口県データアカデミー報告会

日時 1月24日（火）13:00～

場所 N BASE（山口市）

インターナショナルオープンデータデイ 2023 in 佐賀

日時 3月7日（火）18:30～

場所 九州電力佐賀支店

内容 オープンデータに関する情報交換（井戸端会議）

● 第17期決算報告（決算書の更新）

令和4年度 財産目録

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
(単位：円)

科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	
現金	65,228
佐賀銀行普通預金	3,314,912
仕掛品	
研究開発事業仕掛け品	471,856
未収金	
研究開発事業未収金	550,000
普及啓発事業未収金	4,270,200
流動資産合計	8,672,196
資産合計	8,672,196
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	
研究開発事業未払金	920,700
普及啓発事業未払金	3,934,432
事務所経費未払金	4,030
未払法人税等	88,700
流動負債合計	4,947,862
負債合計	4,947,862
正味財産	3,724,334

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	3,380,140	
仕掛品	471,856	
未収金	4,820,200	
流動資産合計	8,672,196	
資産合計		8,672,196
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	4,859,162	
未払法人税等	88,700	
流動負債合計	4,947,862	
負債合計		4,947,862
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	3,771,881	
当期正味財産増減額	△ 47,547	
正味財産合計	3,724,334	
負債及び正味財産合計		8,672,196

令和4年度 活動計算書
 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
 特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
 (単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 事業収益			
研究開発事業	946,000		
普及啓発事業	5,376,237	6,322,237	
2. その他収益			
受取利息	28	28	
経常収益計			6,322,265
II 経常費用			
1. 事業費			
委託費	5,499,747		
通信運搬費	138,494		
消耗品費	140,740		
保険料	5,610		
支払手数料	151,689		
雑費	22,832		
事業費計	5,959,112	5,959,112	
事業費計			
2. 管理費			
諸会費	22,000		
寄付金	300,000		
管理費計	322,000	322,000	
管理費計			
経常費用計			6,281,112
当期経常増減額			41,153
税引前当期正味財産増減額			41,153
法人税、住民税及び事業税			88,700
当期正味財産増減額			△ 47,547
前期繰越正味財産額			3,771,881
次期繰越正味財産額			3,724,334

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、通信運搬費及び支払手数料については収入金額割合に基づき按分しています。

監査報告書

私は、2022年4月1日から2023年3月31日までの、第17期事業年度の財産目録、貸借対照表、収支計算書に関する議案及び付属明細書を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

2023年6月20日

特定非営利活動法人
公共デザインイニシアティブ
監事　　徳永　美紗

第2号議案 第18期事業計画（案）並びに活動予算（案）に関する件

● 第18期事業計画 期間/2023年4月1日～2024年3月31日

事業計画

第18期は、再度、地域情報化の基本に立ち返った活動を行っていきたい。第17期ではSAGAスマート街なかプロジェクト、山口県、鹿児島県の自治体内の人材育成事業に時間をとられ、長年続けてきたオープンデータ活用による地域課題解決の取組であるアーバンデータチャレンジに取り組むことができなかった。

データ利活用と市民共創は、これから地域情報化の取組やスマートシティの根幹となる要素であるが、自治体サイドでは府内DX等に目が行くあまり、取組が疎かになっている傾向がある。これらを見直すため、再度、アーバンデータチャレンジを事業の核と位置づけ取り組んでいく。

また、今年度も継続して取り組むことが決まった佐賀プログラミングアワード、鹿児島県データ利活用研修を事業の柱として取り組んでいく。

研究開発事業

デジタル技術を活用した地域活性等に寄与するための情報収集を行う。

Code for Sagaの活動として、定期的な情報交換の機会を設ける。

調査事業

スマートシティ、スーパーシティや、ICT、IoTの地域実装を実現するための手法や要素技術の調査研究を行う。

- ・ スマートシティインスティテュートの賛助会員として、様々なセミナー等への参加
- ・ 総務省や経産省、内閣府などが開催するセミナー等への参加

普及啓発事業

情報通信技術の地域実装やデジタルデバイド解消、オープンデータ活用の啓発を目的に、様々なワークショップやセミナーを企画し開催する。

- ・ アーバンデータチャレンジ佐賀拠点として、事業企画、運営を行う。産学官民に幅広く参加を呼びかけ、データ利活用による地域課題解決の活動に力を入れていく。
- ・ インターナショナルオープンデータデイの開催
- ・ 関連イベントへの参加派遣を行い、人材育成にも努める。

人材育成事業

- ・ 九州テレコム振興センター（KIAI）各種部会への参加
- ・ 鹿児島県データ利活用基礎研修事業の企画、運営

- ・ さがプログラミングアワード（佐賀新聞プランニングと共催）

情報発信事業

ウェブサイトや SNS を活用した情報発信の他、ニュースリリースの発行等を行う。

- ・ 公共デザインイニシアティブウェブサイト
<https://www.netcom.gr.jp>
- ・ Code for Saga ウェブサイト
<https://code4saga.org>

2023年度 活動予算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	10,000		
2. 受取寄付金			
受取寄付金	200,000		
3. 事業収益			
人材育成事業	3,500,000		
情報発信事業	0		
研究開発事業	0		
調査事業	0		
普及啓発事業	0		
4. その他収益			
受取利息	20	20	
雑収益			
経常収益計			3,710,020
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
委託費	2,800,000		
会議費	20,000		
旅費交通費	200,000		
通信運搬費	100,000		
消耗品費	30,000		
賃謝金	100,000		
貸借料	10,000		
租税公課	10,000		
支払手数料	100,000		
林業	30,000		
事業費計	3,400,000		
事業費計		3,400,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	39,020		
旅費交通費	100,000		
通信運搬費	100,000		
地代家賃	0		
諸会費	40,000		
租税公課	10,000		
支払手数料	20,000		
林業	1,000		
管理費計	310,020		
管理費計		310,020	
経常費用計			3,710,020
当期経常増減額			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			3,724,334
次期繰越正味財産額			3,724,334